



SELPHY CP1300

COMPACT PHOTO PRINTER

使用説明書 活用編

日本語

- ご使用前に必ず本書および、本書の「安全上のご注意」(📖5)をお読みください。
- 本書をよく読んで、正しくお使いください。
- 将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

ページ上部のボタンをクリックすると、ページを移動できます。



: 目次に移動します。

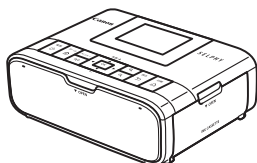


: 直前に表示していたページへ戻ります。

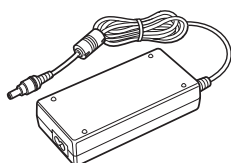


箱に入っているものを確認しよう

お使いになる前に、次のものが入っていることを確認してください。
万が一、不足のものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。



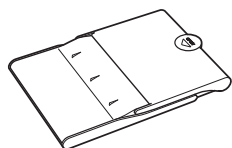
☐ セルフィー本体



☐ コンパクトパワーアダプター
CA-CP200 B



☐ 電源コード



☐ ペーパーカセット
PCPL-CP400 *



☐ ペーパーカセット
PCC-CP400

- 上記のほか、印刷物一式が入っています。
- カラーインク／ペーパーセットは別途購入してください。

* L サイズ用アダプター付き



インクと用紙について（別売）

- セルフィーの性能を最大限発揮し、快適に印刷するために、キヤノン純正「カラーインク／ペーパーセット」のセルフィーC Pシリーズ専用インクと専用用紙をお使いになることをおすすめします。
- セルフィーE Sシリーズ専用インクや専用用紙、郵便はがきは使えません。
- 一部のアクセサリは、地域によってはお買い求めいただけないことがあります。

カラーインク／ペーパーセット			必要なペーパーカセット
製品名	用紙の大きさ	印刷できる枚数	
カラーインク／ペーパーセット KL-36IP	L サイズ	36	ペーパーカセット PCPL-CP400 *
カラーインク／ペーパーセット KL-36IP 3PACK		108	
カラーインク／ペーパーセット KP-36IP（ポストカード）	ポストカード サイズ	36	ペーパーカセット PCPL-CP400 *
カラーインク／ペーパーセット KP-108IN（写真用紙）		108	
カラーインク／ペーパーセット KC-36IP	カードサイズ	36	ペーパーカセット PCC-CP400
カラーインク／ フルサイズラベルセット KC-18IF（全面シール紙）		18	
カラーインク／ラベルセット KC-18IL（8 分割シール紙）		18	
カラーインク／ラベルセット KC-18IS（正方形シール紙）		18	

* PCPL-CP400 は、ポストカードサイズと L サイズ共通のカセットです。ポストカードサイズの用紙で印刷するときは、カセット内の L サイズ用のアダプターを外します。



お使いになる前にお読みください

- 本製品で印刷した画像は、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 本製品の保証書は国内に限り有効です。万が一、海外旅行先で故障や不具合が生じたときは、帰国したあと、修理受付窓口へご相談ください。
- モニターは、非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、画素欠けや、黒や赤の点が現れたままになることがあります。これは故障ではありません。また、印刷される画像に影響はありません。
- モニターに保護シートが貼られているときは、はがしてからご使用ください。

このガイドの記載について

- 本製品のことを「セルフイー」または「本機器」と表記しています。
- このガイドでは、ボタンやボタンの周囲に表記されている絵文字を使って説明しています。詳しくは、「操作部」(12) を参照してください。
- 画面に表示される絵文字や文言は、[] つきで示しています。
- ①：知っておいていただきたい重要事項を示しています。
- ：上手に使うためのヒントや補足事項を示しています。
- xx：参照ページを示しています。xx はページ数を示しています。
- すべての機能が初期状態になっていることを前提に説明しています。
- このセルフイーで使えるメモリーカードのことを「カード」と表記しています。
- スマートフォンとタブレット端末をあわせて「スマートフォン」と表記しています。



安全上のご注意

- 安全に使っていただくための注意事項です。必ずお読みください。
- お使いになる方だけでなく、他人への危害や損害を防ぐためにお守りください。

⚠ 警告

死亡や重傷を負うおそれがある内容です。

- 指定外の電源は使わない。
- 分解や改造をしない。
- 強い衝撃や振動を与えない。
- 破損したときは、内部に触れない。
- 煙が出ている、異臭がするなどの異常が発生したときは使わない。
- アルコール、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤で手入れしない。
- 液体でぬらしたり、内部に液体や異物を入れない。
- 可燃性ガスを含んだ空気中では使用しない。

感電、破裂、火災の原因となります。

- 雷が鳴り出したら、コンセントにつながれた製品に触れない。

感電の原因となります。

- 電源プラグやコンセントのほこりを、定期的に乾いた布で拭き取る。
- めれた手で電源プラグを抜き差ししない。
- 電源プラグの差し込みが不十分なまま使わない。
- 電源プラグや端子に金属製のピンやゴミに触れさせない。
- 雷が鳴り出したら、コンセントにつながれたバッテリーチャージャーや AC アダプターに触れない。
- 電源コードに重いものをのせたり、傷つけたり、破損させたり、加工したりしない。
- 使用中および使用後すぐに、製品に布などをかけない。
- 電源に長時間つないだままにしない。
- 5℃～ 40℃の範囲外で充電しない。

感電、破裂、火災の原因となります。

- 使用が禁止されている場所では、電源を切るなどの指示に従う。

電波の影響で機器類が誤動作し、事故の原因となるおそれがあります。



⚠ 注意

傷害を負う可能性がある内容です。

- 製品の内部には手を入れない。

けがの原因となります。

- 次の場所で使用・保管しない。

- 直射日光のあたるところ
- 40 度を超える高温になるところ
- 湿気やホコリの多いところ
- 振動が激しいところ

本機器やアダプターの発熱、破損により感電、やけど、けが、火災の原因となることがあります。本機器やアダプターが熱により変形することがあります。

注意

物的損害を負う可能性がある内容です。

- 使用しないときや使い終わったら、コンセントから外す。

- 布などをかけたまま使用しない。

長時間接続しておくと、発熱、変形して火災の原因となることがあります。

- 一部にしか画像が印刷されておらず余白が残っている用紙でも、一度印刷した用紙は、絶対に再使用しない。

インクシートが用紙に貼りついたり、用紙が詰まったりして、本機器の故障の原因となります。

- 印刷中に電源プラグを抜かない。

誤って電源を切ってしまったときは、もう一度電源を入れて、用紙が出てくるのを待ちます。用紙が詰まったときは、お買い上げになった販売店または修理受付窓口にご相談ください。無理に用紙を取り出そうとすると、故障の原因となります。

- モーターなどの強力な磁場を発生させる装置の近くや、テレビやラジオなどの近く、ホコリやチリなどの多いところにセルフィーを置かない。

故障や誤動作の原因となります。

- モニターを無理におこさない。

約 45 度までおこせます。それ以上の角度までおこそうとすると故障の原因となります。



セルフイーを使ってできること



メモリーカードまたはUSBメモリーから印刷できます



スマートフォンから印刷できます



カメラから印刷できます

いろいろなレイアウトで 1 枚に印刷したい



シャッフル (📖31)



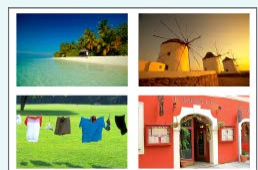
固定サイズ 2 面配置 (📖27)



インデックス (📖28)



2x6in (📖25)



1、2、4、8 面配置 (📖39)

証明写真を作りたい (📖35)



日付を入りたい (📖41、📖43)



画像番号を入りたい (📖41)



画像をいろいろ調整したい (📖39)



*



フチをつけたい (📖38)



* 画像やお使いのアプリケーションによってはできないことがあります

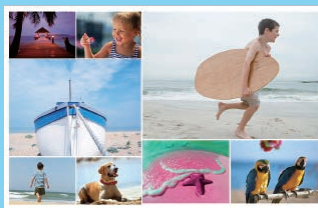
画像の一部を印刷したい
(📖24)



スマートフォンから印刷したい
(📖44)



スマートフォンの画像を集めて 1 枚に印刷したい (📖33)



パソコンから印刷したい



Wi-Fi 接続 (📖53)



USB 接続 (📖62)

カメラから印刷したい



Wi-Fi 接続 (📖44)



USB 接続 (📖65)

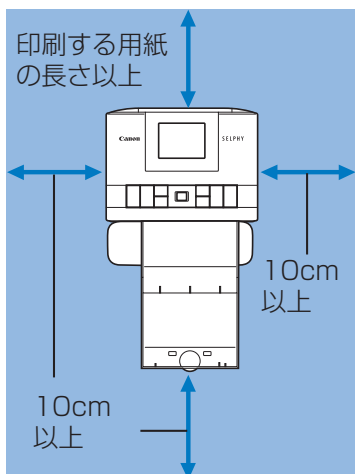


目次

箱に入っているものを確認しよう..2	[セットアップ] でできること37
インクと用紙について (別売)3	印刷の設定37
お使いになる前にお読みください..4	本体の設定42
このガイドの記載について4	スマートフォンやカメラから
安全上のご注意.....5	Wi-Fi 経由で印刷しよう44
セルフイーを使ってできること7	セルフィーを設定する44
目次.....9	スマートフォンから印刷する46
セルフイーを置こう10	カメラから印刷する49
各部のなまえ11	2 回目からの印刷50
操作部12	印刷以外の Wi-Fi 関連機能51
ホーム画面の各メニュー13	パソコンから Wi-Fi 経由で
画像選択画面14	印刷しよう53
準備しよう15	セルフィーをアクセスポイント
インクをセットする.....15	に接続する53
ペーパーカセットをセットする16	画像を印刷する (Windows)58
電源を入れる19	画像を印刷する (Mac OS)60
表示される言語を選ぼう20	パソコンを USB ケーブルで
使えるカードを確認しよう21	接続して印刷しよう62
USB メモリーについて.....21	画像を印刷する (Windows)62
印刷できる画像について21	画像を印刷する (Mac OS)64
画像を選んで印刷しよう	カメラを USB ケーブルで
(基本の印刷)22	接続して印刷しよう65
サブメニュー24	故障かな? と思ったら66
[いろいろな印刷] でできること25	電源66
2x6in 印刷25	画面66
固定サイズ 2 面配置印刷27	印刷66
インデックス印刷.....28	用紙68
DPOF 印刷29	Wi-Fi69
焼き増し印刷30	エラーメッセージが表示
[シャッフル印刷] でできる	されたら71
こと31	付録.....72
メモリーカードの画像を印刷31	コンセントのない場所での印刷72
スマートフォンの画像を印刷33	印刷した写真の保管74
[証明写真] でできること35	印刷後のかたづけ74
	主な仕様75
	日ごろの取り扱いについて77
	Wi-Fi (無線 LAN) について79



セルフィーを置こう



- 机などのしっかりしたものの上に置いてください。ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所には、絶対に置かないでください。
- 印刷中、セルフィーの背面から用紙が一時的に出てくるため、背面にスペースが必要です。



各部のなまえ

カード差し込み口 (22)

ペーパーカセット挿入部
(16)

ペーパーカセットカバー
(16)

パソコン接続用 USB 端子
(63)

バッテリー／バッテリーカバー
取り外しスイッチ (72)

バッテリー取付け部カバー
(72)

通風孔 (77)

一時排紙口

モニター

インクロック (23)

インク挿入部 (15)

インクカバー (15)

カメラ／USB メモリー
接続用 USB 端子
(21、65)

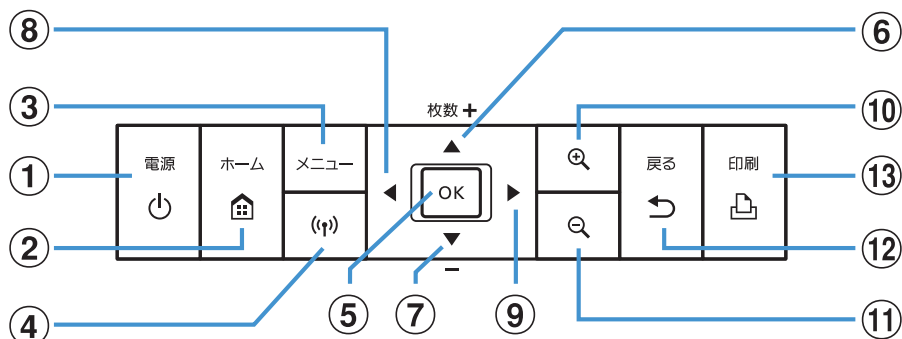
DC IN (電源入力) 端子
(19)

セキュリティーロット*

* ケンジントンロックなどのセキュリティーケーブルを取り付けることができます。



操作部



本書での表記		名称	機能
	—	モニター	画像や各種設定画面、エラーメッセージを表示します (71)。約 45 度までおこして使うことができます。
①	< 電源 >	電源ボタン	電源を入 / 切します (19)。
②	< ホーム >	ホームボタン	ホーム画面を表示します (13)。
③	< メニュー >	メニューボタン	サブメニュー画面を表示したり、トリミング枠を回転したりします。
④	< Wi-Fi >	Wi-Fi ボタン	Wi-Fi の有効 / 無効を切り換えたり、Wi-Fi 接続先を表示します (50)。
⑤	< OK >	OK ボタン	選んだ項目を設定します。
⑥	< 上 / + >	上 / + ボタン	部数の指定や、設定項目を選びます。押したままにすると、5 部ずつ増減します。
⑦	< 下 / - >	下 / - ボタン	
⑧	< 左 >	左ボタン	表示画像を切り換えたり、設定値を変えたりします。
⑨	< 右 >	右ボタン	画像が 6 枚以上ある場合、押したままにすると、画像を 5 枚ずつとばして表示します。
⑩	< 拡大 >	拡大ボタン	表示中の画像を拡大表示したり、画面表示を切り換えたり、トリミング枠を拡大したりします。
⑪	< 縮小 >	縮小ボタン	画面表示を切り換えたり、トリミング枠を縮小したりします。
⑫	< 戻る >	戻るボタン	1 つ前の画面に戻ったり、印刷を中止したりします (23)。
⑬	< 印刷 >	印刷ボタン	印刷をはじめます (22)。



ホーム画面の各メニュー

<🏠> を押すと表示されます。



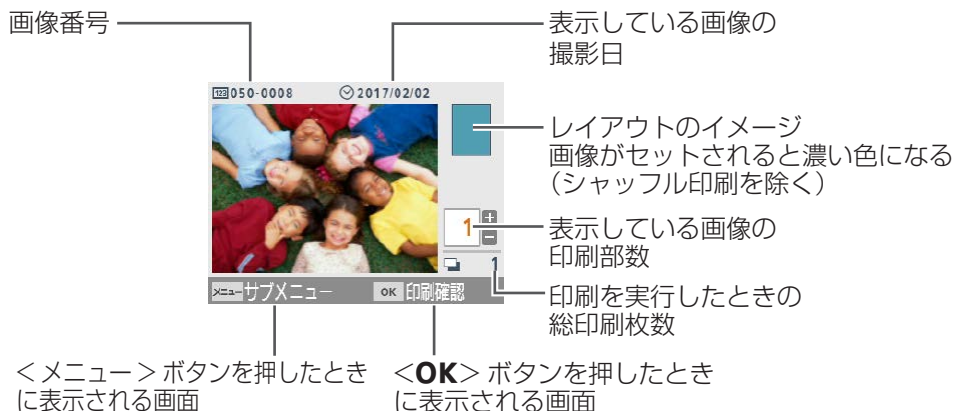
①	えらんで印刷	画像を選び部数を指定して印刷することができます。
②	いろいろ印刷	インデックス印刷、焼き増し印刷などいろいろな印刷ができます。
③	シャッフル印刷	カードから選択した画像、またはスマートフォンから受信した画像を、自動的にいろいろな大きさに配置して印刷することができます。
④	証明写真	パスポートなどの証明写真として印刷することができます。
⑤	Wi-Fi 設定	Wi-Fi に関する設定ができます。
⑥	セットアップ	印刷やセルフィー本体の設定ができます。

<▲><▼><◀><▶> を押してメニューを選び、<OK> を押します。



画像選択画面

ホーム画面の「えらんで印刷」の画像選択画面です。
ほかのメニューの画像選択画面は、多少異なります。



画面の表示を切り換える

<Q> ボタンを押すと、画面に画像が拡大表示されます。このとき、印刷される範囲を示す枠が表示されます。<Q> ボタンを押すと、画像を9枚表示にできます。

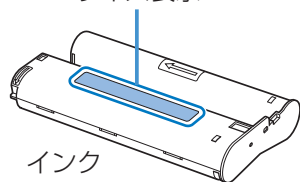


準備しよう

印刷する用紙にあったインクとペーパーカセットを用意します (📖3)。

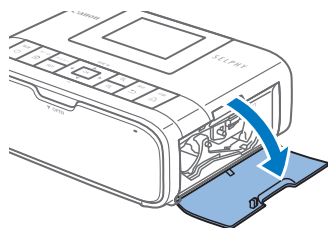
インクをセットする

サイズ表示

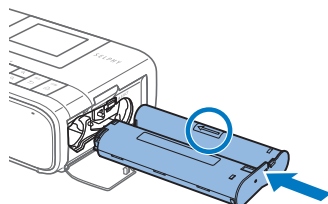


1 インクのサイズを確認する

- 印刷する用紙とインクのサイズがそろっていることを確認します。

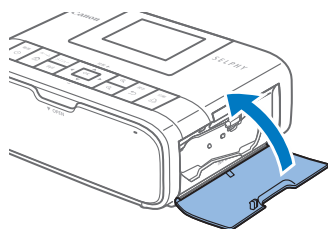


2 インクカバーを開ける



3 インクを入れる

- インクをインク上の矢印方向に、「カチッ」と音がして、ロックされるまで差し込みます。



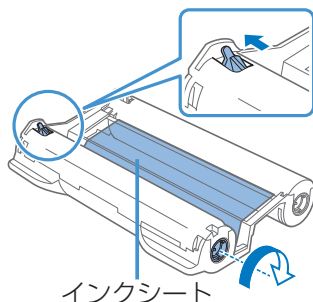
- インクカバーを閉めます。



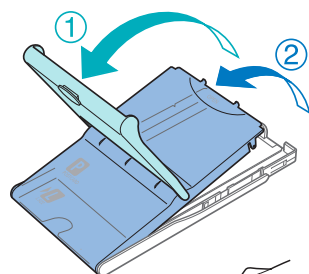
- インクシートに触れないでください。
- インクシートにホコリやチリなどを付けないよう注意してください。
- 使いきったインクは、再使用しないでください。



- インクシートがたるんでいるときは、軸を軽く回してたるみをとります。
- 下面にロックのあるインクでは、図のようにロックを押して解除しながら軸を軽く回してたるみをとります。

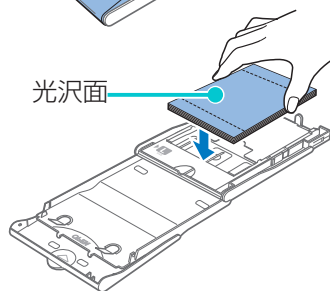


ペーパーカセットをセットする



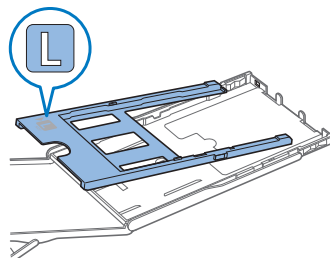
1 ふたを開ける

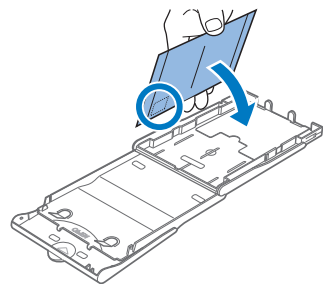
- ふたは 2 段階になっています。外ふたを開けてから①、中ふたを開けます②。



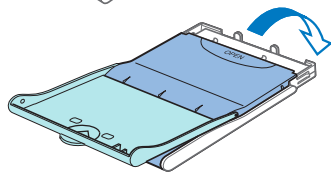
2 用紙を入れる

- 準備したペーパーカセット用の用紙を袋から出し、保護シートがあれば取り除いて、すべて（18 枚）ペーパーカセットに入れます。
- 19 枚以上の用紙を入れると、故障や誤動作の原因になります。
- 用紙を図のように持ち、光沢のある面を上にして入れます。
- ペーパーカセット PCPL-CP400 を使ってポストカードサイズの用紙に印刷するとき、図のようにアダプターを取り外してから用紙を入れます。



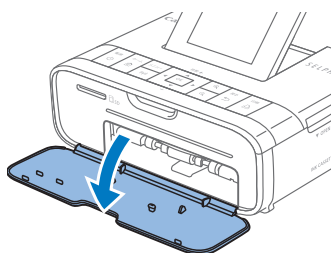


- 切手欄のあるポストカードサイズの場合は、切手欄を図の向きにして入れます。

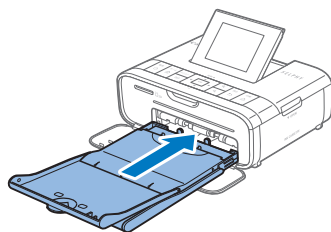


3 ふたを閉める

- 中ふたを「カチッ」と音がするまでしっかりと閉めます。
- 外ふたは印刷するときは開いたまま使います。



4 ペーパーカセットカバーを開ける

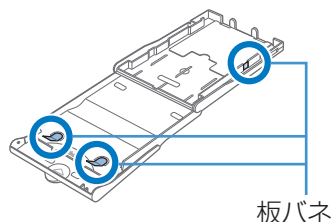


5 ペーパーカセットを取り付ける

- 外ふたが開いていることを確認して(図16)、ペーパーカセットが突きあたるまで差し込みます(本体に2センチ程度入ります)。

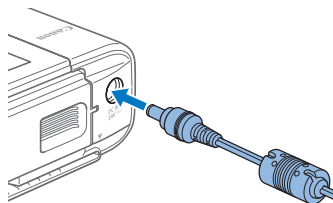


- 以下のことは絶対に行わないでください。故障や誤動作の原因となります。
 - 用紙の表（光沢のある面）と裏を逆に入れる
 - 印刷前に用紙のミシン目を折り曲げたり、切り離す
 - はがれかけたシール紙や、はがした部分のあるシール紙を使う
 - 印刷前の用紙に文字などを書き込む
 - 一度印刷した用紙や一部にしか画像が印刷されておらず余白が残っている用紙を再使用する（[図6](#)）
- ペーパーカセットの板バネには触らないでください。
変形すると紙送りがうまくできなくなります。
- カードサイズのペーパーカセットでは、板バネは上面の真ん中に1つ付いています。
- 「用紙の表（光沢のある面）に触れたり、こすらない」、「濡れた手で用紙を持たない」、「用紙にホコリやチリなどを付けない」よう注意してください。汚れや水滴により「写真にスジが入る」、「きれいに印刷されない」他、故障の原因（[図6](#)）になることがあります。

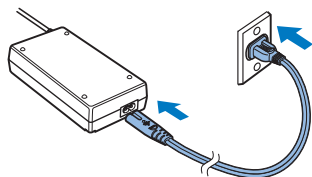




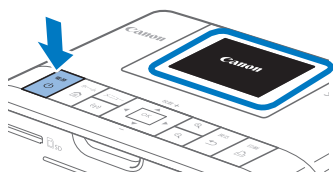
電源を入れる



1 プラグをセルフイーにつなぐ



2 電源コードをつなぐ



3 電源を入れる

- <⏻> を押したままにして、画面に「Canon」が表示されたら <⏻> をはなします。
- ホーム画面が表示されます (📖 13)。



- 電源を切るときは <⏻> を押したままにして、画面の表示が変わったら <⏻> をはなします。



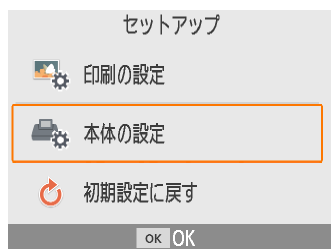
表示される言語を選ぶ

画面に表示される言語を変えられます。

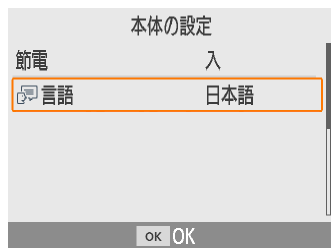


1 [セッティング] を選び、<OK> を押す

- ホーム画面で <▲><▼><◀><▶> を押して [セッティング] を選び、<OK> を押します。



2 [本体の設定] を選び、<OK> を押す



3 [言語] を選び、<OK> を押す

4 言語を選んで設定する

- 言語を選び、<OK> を押します。
- <🏠> を押し、ホーム画面に戻ります。



使えるカードを確認しよう

そのまま使えるカード

- SD (エスディー) メモリーカード
- SDHC (エスディーエイチシー) メモリーカード
- SDXC (エスディーエックスシー) メモリーカード



専用アダプター (市販品) を使うと使えるカード

- miniSD (ミニエスディー) メモリーカード
- miniSDHC (ミニエスディーエイチシー) メモリーカード



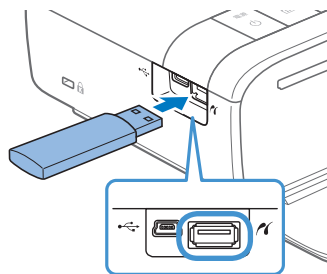
- microSD (マイクロエスディー) メモリーカード
- microSDHC (マイクロエスディーエイチシー) メモリーカード
- microSDXC (マイクロエスディーエックスシー) メモリーカード



- アダプターが必要なカードは、必ずアダプターを使ってカード差し込み口に差し込んでください。
アダプターを使わずに差し込むと、取り出せなくなる恐れがあります。
- 撮影した機器で初期化したカードをお使いください。パソコンで初期化したカードでは、画像を認識できないことがあります。

USB メモリーについて

USB メモリー (市販品) 内の画像も、カード内の画像と同じように印刷できます。



- カードを差し込んでいるときは抜きます。
- 図のように USB メモリーを差し込みます。

印刷できる画像について

セルフィーで印刷できるのは、Exif 規格に準拠した JPEG 画像です。

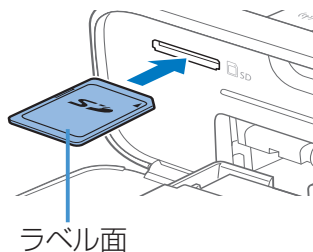


- パソコンで編集した画像や、長辺が 9600 pixel を超える画像は、正しく表示・印刷できないことがあります。



画像を選んで印刷しよう（基本の印刷）

カードから画像を選んで印刷します。



1 カード差し込み口にカードを差し込む

- カードを図の向きにして、「カチッ」と音がするまで差し込みます。
- カードを取り出すときは、「カチッ」と音がするまでカードを押し込み、ゆっくり指を放します。
- [えらんで印刷] 機能の画像選択画面が表示されます。

2 画像を選ぶ

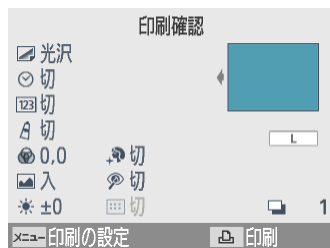
- <◀> か <▶> を押して印刷したい画像を選びます。

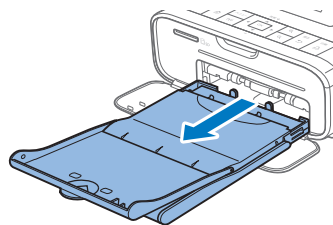
3 部数を選ぶ

- <▲> か <▼> を押して部数を選びます。
- 別の画像もいっしょに印刷するときは、もう一度、手順 2 と 3 の操作を繰り返します。
- <OK> を押すと、[印刷確認] 画面が表示されます。表示されている設定を変更したいときは <メニュー> を押し、[印刷の設定] 画面で設定を変更します（[37](#)）。

4 印刷する

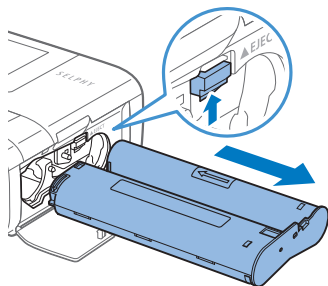
- <印刷> を押すと印刷がはじまります。
- 印刷中にセルフイーの背面から用紙が一時的に出てきますが、印刷が終わってペーパーカセットの上に出てくるまでは、用紙に触れないでください。
- 印刷された用紙は、ペーパーカセットの上に出てきますが、19 枚以上はためないようにしてください。





5 用紙を入れる

- 画面に用紙が無くなったことを知らせるメッセージが表示されたときは、電源を切らずにペーパーカセットをセルフイーから抜きます。
- 新しい用紙を入れて、もう一度セルフイーに差し込みます (📖16)。



6 インクをかえる

- 画面にインクが無くなったことを知らせるメッセージが表示されたときは、電源を切らずにインクカバーを開けます。
- ロックを図の方向へ動かすとインクが出てくるので、新しいインクを入れます (📖15)。



- 電源を入れて、セルフイーの動作音がしている間や印刷中は、「ペーパーカセットを抜く」、「インクカバーを開ける」、「カードを抜く」ことは、絶対にしないでください。故障の原因となります。
- 印刷を途中で中止するときは必ず<⏮>を押して中止してください。印刷中に<⏻>を押しても印刷を中止することはできず、電源プラグを抜くなどの操作を行うと故障の原因となります。



サブメニュー

画像選択画面で、画像を日付で絞り込んだり、選択した画像のトリミングを設定したりすることができます。



- 手順 2 の画像選択画面で、＜メニュー＞を押します。
- 項目を選び、＜OK＞を押します。
- サブメニューの設定は、セルフイーの電源を切るかカードを抜くと、すべて解除されます。

すべてを選択

カードまたは USB メモリー内に保存されているすべての画像を、選択することができます（最大 5000 画像）。すべての画像の印刷部数が、1 部ずつ増えます（最大 99 部）。

日付絞り込み

日付絞り込み画面で日付を選ぶと、選択された日付の画像のみが表示されます。たくさんの画像の中から印刷する画像を探すときに便利です。

トリミング

画像選択画面に、トリミング枠が表示されます。トリミング枠の範囲内だけ画像を切り抜いて印刷します。



1 切り抜く範囲を決める

- ＜メニュー＞を押すたびに、トリミング枠が縦、横に切り換わります。
- ＜▲＞＜▼＞＜◀＞＜▶＞を押すと、トリミング枠が移動します。
- ＜⊕＞を押すとトリミング枠が大きくなり、＜⊖＞を押すと小さくなります。

2 設定する

- ＜OK＞を押すと切り抜く範囲が設定されて、画像表示画面に戻ります。



- サブメニューの〔トリミング調整〕で切り抜く範囲を変更したり、〔トリミング解除〕でトリミングの設定を解除することができます。



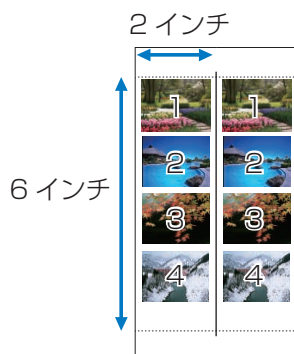
【いろいろ印刷】 できること

ホーム画面の [いろいろ印刷] では、インデックス印刷や焼き増し印刷など、カードまたは USB メモリー内の画像を使ったいろいろな印刷ができます。

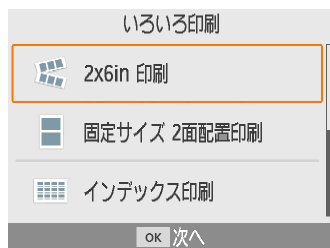


- 印刷したい用紙が入ったペーパーカセットとインクを、セルフイーに入れます (📖 15)。
- [いろいろ印刷] を選び、<OK> を押します。

2x6in 印刷



1 枚の「ポストカードサイズ」の用紙に、4 枚までの画像を 2 インチ×6 インチのスペースに並べたものを 2 つ印刷します。



- 1 [2x6in 印刷] を選び、<OK> を押す



2 必要に応じて設定し、＜OK＞を押す



3 画像を選ぶ

- 画像を 4 つまで選び、それぞれ部数を「1」にします。



- ＜OK＞を押すと、[印刷確認] 画面が表示されます。

4 印刷する

- ＜＞を押すと印刷がはじまります。

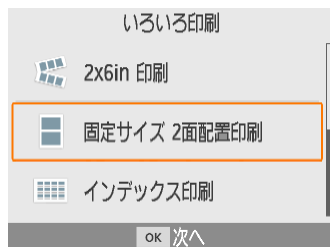


固定サイズ 2 面配置印刷

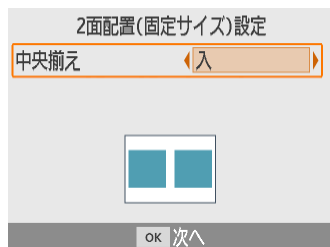


1 枚の「L サイズ」または「ポストカードサイズ」の用紙（ 3）に、「カードサイズ」相当の画像を 2 つ配置して印刷することができます。

四隅のマークに沿って切ると、カードサイズ相当になります。



1 [固定サイズ 2 面配置印刷] を選び、**<OK>** を押す



2 必要に応じて設定し、**<OK>** を押す



3 画像を選ぶ

- 画像を 2 つ選び、それぞれ部数を「1」にします。



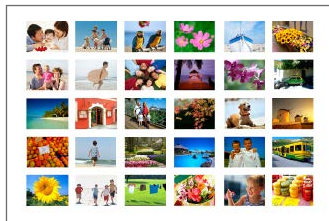
- **<OK>** を押すと、[印刷確認] 画面が表示されます。

4 印刷する

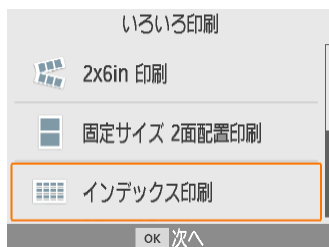
- **<印刷>** を押すと印刷がはじまります。



インデックス印刷



選択した画像の一覧を印刷します。一枚の用紙に印刷できる画像数は、用紙のサイズで異なります。



1 [インデックス印刷] を選び、<OK> を押す



2 画像を選ぶ

- <▲> を押すと、選択された画像の部数の欄にチェックマークがつきます。



- <OK> を押すと、[印刷確認] 画面が表示されます。

3 印刷する

- <印刷> を押すと印刷がはじまります。



DPOF 印刷

カメラで印刷指定したカードを、カード差し込み口に差し込むと、[印刷指定画像（DPOF）があります 印刷しますか？] と画面に表示されます。＜OK＞を押すとあらかじめカメラで設定した内容が表示されます。



印刷する

- 表示されている設定を変更したいときは＜メニュー＞を押し、[印刷の設定] 画面で設定を変更します（[37](#)）。
- ＜＞を押すと印刷指定されている画像をまとめて印刷することができます。



- カメラで印刷指定したカードが差し込まれていれば、[DPOF 印刷] を選び、＜OK＞を押しても、この画面が表示されます。



焼き増し印刷

ホーム画面の [えらんで印刷] や [証明写真]、[いろいろ印刷] の [2x6in 印刷] [固定サイズ 2 面配置印刷] [インデックス印刷] で印刷すると、印刷履歴が残ります。印刷履歴を選んで再印刷することができます。



1 [焼き増し印刷] を選び、<OK> を押す



2 印刷履歴を選ぶ

- 再印刷したい印刷履歴を選びます。



- <OK> を押すと、[印刷確認] 画面が表示されます。必要に応じて部数を指定します。

3 印刷する

- <印刷> を押すと印刷がはじまります。

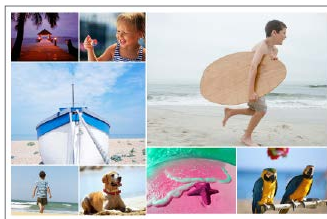


- 電源を切ったりカードや USB メモリーを抜くと、印刷履歴は消去されます。
- セルフィーが記憶できる印刷履歴は最大 10 件です。
- 1 枚分の印刷データごとに、1 つ印刷履歴が作成されます。



【シャッフル印刷】でできること

ホーム画面の【シャッフル印刷】では、複数の画像を自動的にいろいろな大きさで 1 枚の用紙に配置して、印刷することができます。



- 印刷したい用紙（カードサイズを除く）が入ったペーパーカセットとインクを、セルフイーに入れます（ 15）。



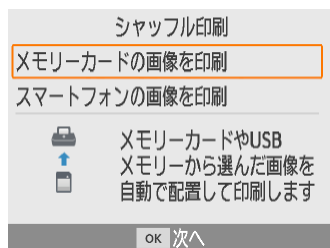
- アスペクト比が 3:1 より細長い画像はシャッフル印刷できません。

メモリーカードの画像を印刷

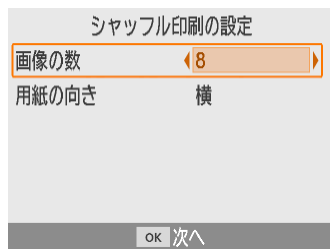
カードや USB メモリー内の画像で、シャッフル印刷を行います。



- 1 【シャッフル印刷】を選び、＜OK＞を押す



- 2 【メモリーカードの画像を印刷】を選び、＜OK＞を押す



3 必要に応じて設定し、＜OK＞を押す

- 8 枚までの画像でシャッフル印刷を行いたいときは「画像の数」は「8」を、9～20 枚の画像を使いたいときは「20」を選びます。



4 画像を選ぶ

- ＜▲＞を押すと、選択された画像の部数の欄にチェックマークがつきます。



- ＜OK＞を押すと、「印刷確認」画面が表示されます。

- ＜▲＞を押すと、部数を設定できます。

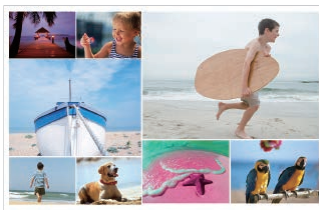
5 印刷する

- ＜□＞を押すと印刷がはじまります。
- 選択した画像の数が、「画像の数」で設定した値(8 または 20)に満たなくても印刷でき、また超えても 2 枚目の用紙を使ってシャッフル印刷が行われます。2 枚の用紙を使ってシャッフル印刷が行われるときは、選択した画像は半数ずつ 2 枚の用紙に振り分けられます。



スマートフォンの画像を印刷

スマートフォンから Wi-Fi 経由で受信した画像で、シャッフル印刷を行います。複数のスマートフォンから送信された画像を 8 枚まで受信して 1 枚の用紙に配置し、印刷することができます。



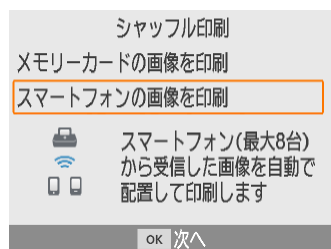
1 Wi-Fi の設定をする

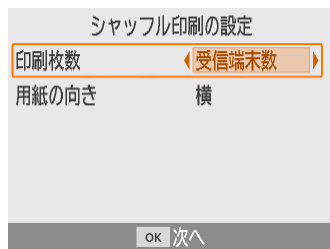
- 「セルフイーを設定する」の手順で、Wi-Fi の設定をします (📖44)。

2 ホーム画面で【シャッフル印刷】を選び、<OK> を押す



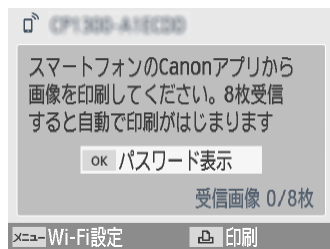
3 【スマートフォンの画像を印刷】を選び、<OK> を押す





4 必要に応じて設定し、＜OK＞を押す

- 画像を受信したスマートフォンの台数分、印刷するときは、[印刷枚数] で [受信端末数] を選びます。



5 スマートフォンから画像を送る (46)

- スマートフォンで、セルフィーの画面上部に表示されている SSID（ネットワーク名）を選び、セルフィーに接続します。＜OK＞を押すと、パスワードが表示されます。
- Canon PRINT Inkjet/SELPHY を起動し、画像を選んで印刷すると、セルフィーはシャッフル印刷用画像としてその画像を受信します。

6 印刷する

- 受信画像が 8 枚になると、自動的に印刷がはじまります。
- ＜＞を押すと、受信画像が 8 枚未満でも印刷がはじまります。



[証明写真] でできること

ホーム画面の「証明写真」では、カードまたは USB メモリー内の画像を、証明写真として印刷することができます。



- 印刷したい用紙(カードサイズを除く)が入ったペーパーカセットとインクを、セルフイーにいます (📖 15)。



1 [証明写真] を選び、<OK> を押す



2 サイズを選ぶ

- 次の 3 種類から選びます。

[マニュアル]

長辺と短辺の長さを指定して印刷します。

[パスポート]

国際標準である ICAO 規格に準拠した写真を印刷します。

[組み合わせ]

50 × 50mm (約 2.0 × 2.0in.) と 45 × 35mm (約 1.8 × 1.4in.) の 2 種類のサイズで印刷します。

- [マニュアル] を選んだときは、[長辺] で長辺の長さを選んでから、[短辺] の長さを選びます。[長辺] の長さによって、指定できる [短辺] の長さは自動的に切り換わります。
- [マニュアル] は、よく使うサイズだけを表示するように、[サイズ絞込み] 画面で設定することができます。



3 画像を選ぶ

- <▲> を押すと、選択された画像の部数の欄にチェックマークがつきます。
- [マニュアル] と [パスポート] では、画像を2種類まで選べます。



- <OK> を押すと、[印刷確認] 画面が表示されます。

4 印刷する

- <印刷> を押すと印刷がはじまります。



【セットアップ】でできること

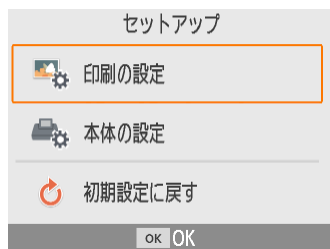
ホーム画面の【セットアップ】では、【印刷確認】画面に表示される印刷の設定を変更したり、セルフィー本体の設定を変更したり、設定を初期化したりすることができます。



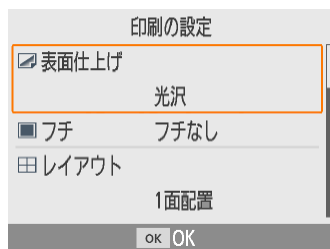
- 【セットアップ】を選び、＜OK＞を押します。

印刷の設定

印刷に関するいろいろな設定を変更します。設定した内容は、その設定が有効なすべての印刷に反映されるため、画像ごとに設定する必要はありません。ただし、【再印刷防止ドット】以外の設定項目は、セルフィーの電源を切ると、初期設定に戻ります。



1 【印刷の設定】を選び、＜OK＞を押す



- 左の画面が表示されます。
- 各印刷機能の【印刷確認】画面からも表示することができます。ただし、その印刷機能では無効な項目は、色が薄く表示され、設定を変更できません。

2 設定を変更したい項目を選び、＜OK＞を押す



表面仕上げ



表面イメージ



[光沢]



[パターン 1]



[パターン 2]



[パターン 3]

- 写真の表面に細かい凹凸を加えることで、光沢を抑えた仕上がりにすることができます。

光沢 (初期設定項目)	光沢のある表面に仕上がります。
パターン 1	粗めのパターンで表面に凹凸を加え、光沢を抑えた仕上がりになります。
パターン 2	細かいパターンで表面に凹凸を加え、光沢を抑えた仕上がりになります。
パターン 3	細かい格子状で表面に凹凸を加え、光沢を抑えた仕上がりになります。

フチ



- 写真にフチをつけて印刷することができます。
- [フチあり] にすると、画像全体を印刷することができます。
- フチなし (初期設定項目)、フチあり



レイアウト



- 1 枚の用紙に印刷する画像数を設定することができます。
- カラーインク／ラベルセット KC-18IL (8 分割 シール紙) (📖3) では、[8 面配置] に設定してください。

1 面配置 (初期設定項目)

1 枚の用紙に 1 枚の画像が印刷されます

4 面配置

1 枚の用紙に 4 枚の画像が印刷されます

2 面配置

1 枚の用紙に 2 枚の画像が印刷されます

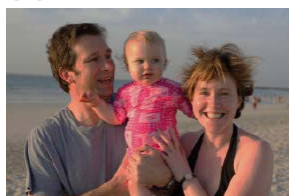
8 面配置

1 枚の用紙に 8 枚の画像が印刷されます

背景色

- 余白の部分の色を、設定することができます。
- 設定は、[印刷確認] 画面右上のレイアウトのイメージで確認できます。
- 白 (初期設定項目)、黒

自動補正



- 画像に応じて、明るさやコントラストなどを自動で補正します。
- 入 (初期設定項目)、切

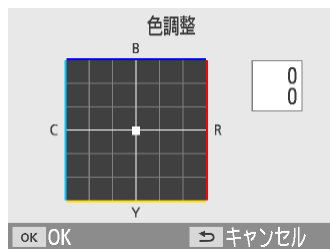
明るさ補正



- 画像の明るさを、± 3 の範囲で補正することができます。
- + の数値が大きくなるほど明るくなり、- の数値が大きくなるほど暗くなります。



色調整



- R(レッド) B(ブルー) C(シアン) Y(イエロー)の強さを、0 ～ 3 の範囲で調整することができます。例えば R を強くすると、補色である C は弱くなります。
- <▲><▼><◀><▶> を押して値を選び、<OK> を押すと設定されます。

マイカラー

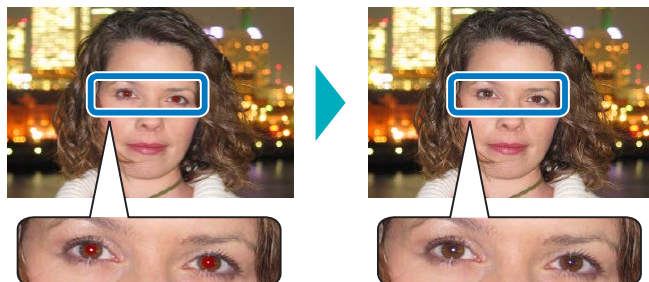
- 通常の撮影画像とは違った印象の画像にしたり、セピア調や白黒画像に変えることができます。

切 (初期設定項目)	—	ポジフィルム	ポジフィルムのように自然で色鮮やかな色調になります
くっきり	コントラストと色の濃さを強調し、くっきりした印象の色調になります	セピア	セピア調になります
すっきり	コントラストと色の濃さを抑え、すっきりとした印象の色調になります	白黒	白黒になります

美肌

- 人の肌がきれいに見える写真にすることができます。
- 切 (初期設定項目)、入

赤目補正



- 目が赤く撮影されてしまった画像の赤目部分を、補正することができます。
- 切 (初期設定項目)、入



日付



2017/02/02

- カメラで記録された撮影日を、写真に入れて印刷することができます。
- [無色] で印字すると、正面から見ると文字は見えませんが、写真を傾けると文字が見えます。
- 切 (初期設定項目)、色つき、無色



- カメラなどで日付が写し込まれた画像では、日付が重複して印刷されないように、[切] にしてください。

画像番号

- 画像番号を写真に入れて印刷することができます。
- [無色] で印字すると、正面から見ると文字は見えませんが、写真を傾けると文字が見えます。
- 切 (初期設定項目)、色つき、無色

再印刷防止ドット

- 一度使用した用紙を誤って再使用しないよう、余白にドットを印刷します。
- 入 (初期設定項目)、切

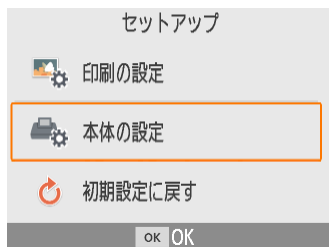


- 一部にしか画像が印刷されておらず余白が残っている用紙でも、一度印刷した用紙は、絶対に再使用しないでください。故障や誤作動の原因となります。



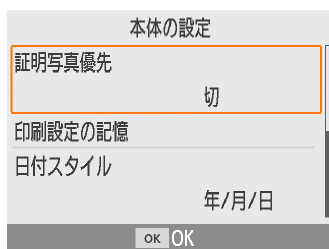
本体の設定

セルフイー本体に関するいろいろな設定を変更します。設定した内容は、セルフイーの電源を切ったり、カードを抜いたりしても記憶されています。



1 [本体の設定] を選び、<OK> を押す

- 左の画面が表示されます。



2 設定を変更したい項目を選び、<OK> を押す

証明写真優先

- 電源を入れたとき、カードを差したとき、印刷後に、証明写真設定の画面（[📖 35](#)）が表示されるようにできます。
- [切] のときは、[えらんで印刷] の画面（[📖 22](#)）が表示されます。
- 切（初期設定項目）、入

印刷設定の記憶

- 電源を切っても、フチ（[📖 38](#)）やレイアウト（[📖 39](#)）の設定を記憶させることができます。
- フチ、レイアウトのそれぞれで設定できます。
- 切（初期設定項目）、入



日付スタイル



2017/02/02



02/02/2017

- 日付を入れて印刷（📖 41）するときの、日付の並び順を変えることができます。
- 年 / 月 / 日（初期設定項目）、月 / 日 / 年、日 / 月 / 年

節電

- セルフィーを操作しない状態が約 5 分間続くと、自動で電源が切れます。
- 入（初期設定項目）、切



- 以下のときは、自動で電源は切れません。
 - 他の機器とつながっているとき
 - Wi-Fi 機能を有効にしているとき
 - 画面にエラーメッセージなどが表示されているとき

言語

画面に表示される言語を変えられます（📖 20）。



スマートフォンやカメラから Wi-Fi 経由で印刷しよう

スマートフォンやカメラから Wi-Fi でセルフイーに画像を送り、印刷することができます。

セルフイーを簡易的なアクセスポイントにする「ダイレクト接続」では、アクセスポイントがない場所でもスマートフォンやカメラとセルフイーを接続して印刷することができます。

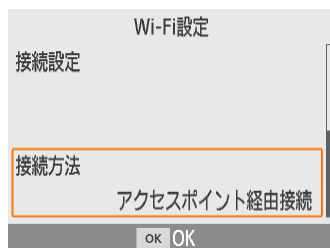
- カードや USB メモリーを差し込んでいるときは抜きます。
- 印刷したい用紙が入ったペーパーカセットとインクを、セルフイーに入れます (📖 15)。

セルフイーを設定する

スマートフォンやカメラから Wi-Fi 経由で印刷できるよう、セルフイーに Wi-Fi の設定をします。



1 [Wi-Fi 設定] を選び、<OK> を押す



2 [接続方法] を選び、<OK> を押す



接続方法

アクセスポイント経由接続

ダイレクト接続

プリンターが簡易的な
アクセスポイントになって
機器と接続します

OK OK キャンセル

3 [ダイレクト接続] を選び、<OK> を押す

パスワード設定

入

切

パスワードを設定して
不正なアクセスを軽減します

OK OK キャンセル

4 [入] を選び、<OK> を押す

パスワード編集

メニュー 文字入力/編集

WPA2 8文字以上32文字以下

OK OK

5 パスワードを編集する

- 現在のパスワードが表示されます。必要に応じて編集し、<OK> を押します。
- <メニュー> を押すと文字入力画面が表示されます。
- 左の画面が表示されます。
- 一度ダイレクト接続の設定をすると、2 回目以降はこの設定で接続できます。

ダイレクト接続

相手先から次のアクセスポイントに
接続して印刷してください

SSID:

メニュー Wi-Fi設定 OK パスワード表示



- セルフィーとスマートフォンやカメラを、アクセスポイント経由で接続することもできます (53)。



スマートフォンから印刷する



スマートフォンから専用アプリケーションを使って印刷します。AirPrint や Mopria を使って印刷することもできます。

専用アプリケーションを使って印刷する



1 Canon PRINT Inkjet/SELPHY をダウンロードしてインストールする

- iPhone や iPad などでは App Store から、Android のスマートフォンでは Google Play からダウンロードします。



2 スマートフォンからセルフイーに接続する

- お使いのスマートフォンの Wi-Fi に関する設定メニューから、セルフイーに表示された SSID（ネットワーク名）を選び、パスワードを入力します。



3 印刷する

- Canon PRINT Inkjet/SELPHY を起動し、画像を選んで印刷します。
- 印刷が始まると画面に「処理中」と表示されます。
- この画面が表示されているときは通信を中断したり、アプリケーションを終了しないでください。途中までしか印刷されなかったり正しく印刷できないことがあります。
- 印刷が終わると左の画面またはホーム画面が表示されます。



ダイレクト接続

相手先から次のアクセスポイントに接続して印刷してください

SSID: P-100-A-1234

メニュー Wi-Fi設定

OK パスワード表示



AirPrint を使って印刷する (iOS)

AirPrint を使って、iPhone や iPad などから印刷することもできます。最新バージョンの iOS にアップデートしてください。



1 【プリント】を選ぶ

- お使いの iPhone や iPad の写真閲覧用アプリケーションなどで印刷する画像を選び、[冂] をタップしてメニューオプションを表示し、[プリント] をタップします。



2 プリンタオプションを設定する

- [プ リ ン タ] から「Canon SELPHY CP1300」を選びます。
- 部数を設定します。

3 印刷する

- [プリント] をタップして印刷します。



- アプリケーションによっては、AirPrint に対応していないため、手順 2 で [プリンタオプション] が表示されないことがあります。プリンタオプションが使えない時は、そのアプリケーションからは印刷できません。



- 印刷中に iPhone や iPad などのホームボタンを 2 回押すと、最近使ったアプリケーションの中に [プリントセンター] が表示され、次の操作ができます。
 - 印刷状況の確認
[プリントセンター] をタップします。
 - 印刷を中止する
[プリントセンター] をタップして、[プリントをキャンセル] をタップします。



Mopria を使って印刷する（Android）

Mopria プリントサービスを使って、Android のスマートフォンから印刷することができます。



1 Mopria Print Service をダウンロードしてインストールする



2 Mopria Print Service を ON にする

3 印刷するメニューを選ぶ

- お使いの Android のスマートフォンの写真閲覧用アプリケーションなどで印刷する画像を選び、印刷するメニューを選びます。



4 印刷の内容を設定する

- プ リ ン タ ー と し て [Canon SELPHY CP1300] を選びます。
- 部数、用紙サイズ等を設定します。

5 印刷する



カメラから印刷する



Wi-Fi で使える PictBridge (DPS over IP) に対応しているカメラをセルフイーに接続して、印刷することができます。

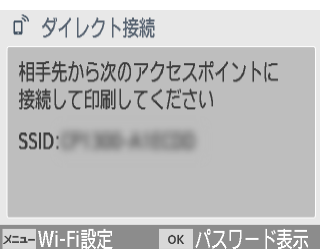


1 カメラからセルフイーに接続する

- お使いのカメラの Wi-Fi に関するメニューから、セルフイーに表示された SSID（ネットワーク名）を選び、パスワードを入力します。

2 印刷する

- カメラを操作して、画像を選んで印刷します。
- 印刷が始まると画面に「処理中」と表示されます。
- この画面が表示されているときは通信を中断しないでください。途中までしか印刷されなかったり正しく印刷できないことがあります。
- カメラの接続を切ると左の画面またはホーム画面が表示されます。



- カメラで日付やレイアウトなどの設定をしていると、セルフイーの印刷の設定より、カメラ側の設定が優先されます。



2 回目からの印刷

セルフィーにダイレクト接続の設定をすると、ホーム画面の右下に SSID が表示されます。2 回目からは、お使いのスマートフォンやカメラから、この SSID を選んで接続します。

パスワードは以下の手順で確認します。

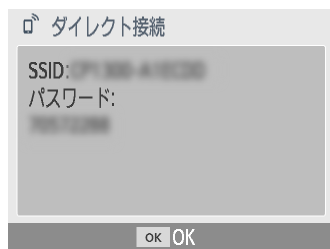
1 <(i)> を押す

2 [接続先の確認] を選び、<OK> を押す



3 パスワードを確認する

- <OK> を押して、パスワードを表示します。





印刷以外の Wi-Fi 関連機能

ホーム画面の [Wi-Fi 設定] では、Wi-Fi 経由で画像を受信して印刷するための設定以外に、Wi-Fi 設定の初期化や設定情報の確認など、いろいろな機能があります。



- [Wi-Fi 設定] を選び、<OK> を押します。
- 設定したい機能を選び、<OK> を押します。

Wi-Fi

[無効] を選ぶと、Wi-Fi 接続はできなくなります。

設定情報の確認

プリンター名や IP アドレスなどの情報を確認できます。

その他の設定

- [プリンター名の設定] でプリンター名を変えることができます。
<メニュー> を押して文字入力の画面を表示し、新しいプリンター名を入力します (52)。
- [IPv4/IPv6 設定] ▶ [IPv4] で、IPv4 アドレスとサブネットマスクを手動で設定することができます。
- [IPv4/IPv6 設定] ▶ [IPv6] で、IPv6 アドレスの有効、無効を切り換えられます。

❗ ● ダイレクト接続しているときは、[IPv6] は選べません。



設定の初期化

プリンター名、アクセスポイントの情報、パスワードなど Wi-Fi の設定を初期化できます。

文字入力の方法

プリンター名やパスワードなどを設定するときは、＜メニュー＞を押して表示される文字入力の画面を使います。



文字を入力する

- ＜▲＞＜▼＞＜◀＞＜▶＞を押して文字を選び、＜OK＞を押します。[空白]を選んで＜OK＞を押すと、スペースを入力できます。

文字を削除する

- ＜▲＞＜▼＞＜◀＞＜▶＞を押して [✕] を選び、＜OK＞を押します。

文字の種類を切り換える

- ＜メニュー＞を押すと、アルファベット（大文字）、アルファベット（小文字）、記号の順に文字の種類が切り替わります。

元の画面に戻る

- ＜▲＞＜▼＞＜◀＞＜▶＞を押して [入力完了] を選び、＜OK＞を押すと、入力した文字が設定されて、元の画面に戻ります。
- ＜⏪＞を押すと、元の文字列のまま、元の画面に戻ります。



パソコンから Wi-Fi 経由で印刷しよう

パソコンから Wi-Fi で接続して画像を印刷するには、画像を送信するパソコンとアクセスポイントが接続されている環境が必要です。

- カードや USB メモリーを差し込んでいるときは抜きます。
- 印刷したい用紙が入ったペーパーカセットとインクを、セルフイーに入れます (📖 15)。
- アクセスポイントは、IEEE802.11b/g に対応している必要があります (📖 76)。

セルフイーをアクセスポイントに接続する

アクセスポイントが WPS に対応しているとき (📖 53) と、対応していないとき (📖 56) で接続の手順が異なります。

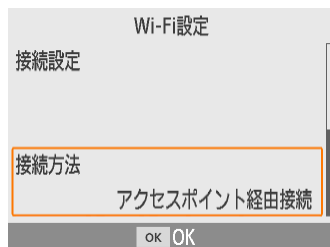
アクセスポイントが WPS に対応しているとき

1 アクセスポイントを確認する

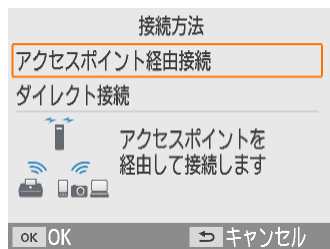
- アクセスポイントの電源が入っていて通信できる状態であることを確認します。



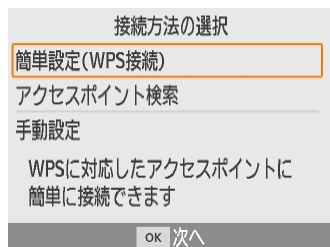
2 [Wi-Fi 設定] を選び、<OK> を押す



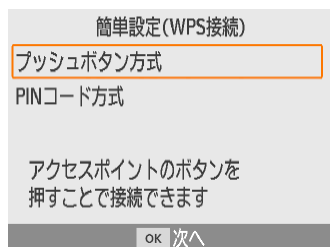
3 [接続方法] を選び、<OK> を押す



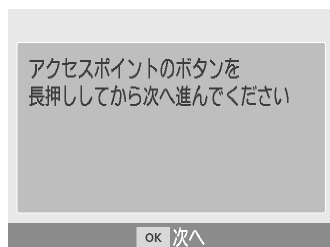
- 4** [アクセスポイント経由接続] を選び、**<OK>** を押す



- 5** [簡単設定 (WPS 接続)] を選び、**<OK>** を押す



- 6** [プッシュボタン方式] を選び、**<OK>** を押す



- 左の画面が表示されます。



- 7** アクセスポイントの WPS 接続用のボタンを数秒間押したままにする
- ボタンの位置と押す時間は、アクセスポイントの使用説明書で確認してください。



アクセスポイントとの
接続が完了しました

AccessPoint_A

OK OK

8 接続をはじめる

- セルフィーの＜OK＞を押します。
- 左の画面が表示されたら＜OK＞を押します。

9 アクセスポイント名を確認する

(1) アクセスポイント経由接続

相手先から次のアクセスポイントに
接続して印刷してください

SSID: AccessPoint_A

メニュー Wi-Fi設定



- 手順 6 で [PIN コード方式] を選んだときは、セルフィーの画面に表示された PIN コードをアクセスポイントに設定したあと、セルフィーの＜OK＞を押して手順 8 に進んでください。PIN コードの設定方法は、アクセスポイントの使用説明書を確認してください。



アクセスポイントが WPS に対応していないとき

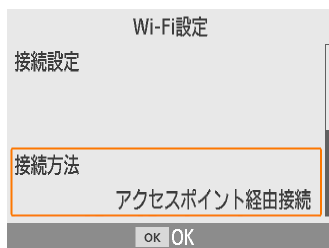
1 アクセスポイントを確認する

- アクセスポイントの電源が入っていて通信できる状態であることを確認します。

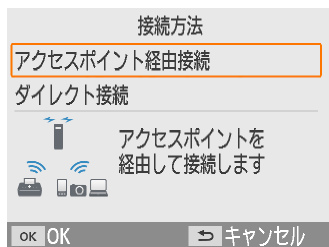
2 [Wi-Fi 設定] を選び、<OK> を押す



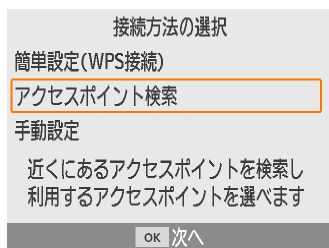
3 [接続方法] を選び、<OK> を押す

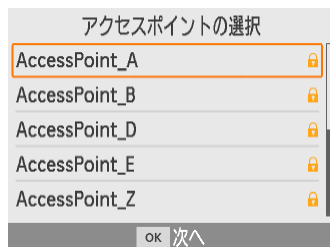


4 [アクセスポイント経由接続] を選び、<OK> を押す

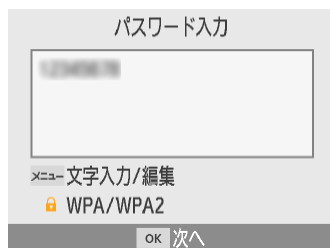


5 [アクセスポイント検索] を選び、<OK> を押す



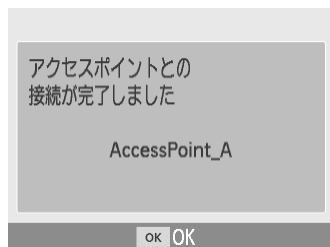


6 アクセスポイントを選び、＜OK＞を押す

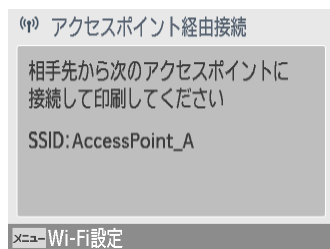


7 パスワードを入力し、＜OK＞を押す

- ＜メニュー＞を押して文字入力の画面を表示し、手順6で選んだアクセスポイントのパスワードを入力します。



8 接続完了を確認し、＜OK＞を押す



9 アクセスポイント名を確認する



画像を印刷する (Windows)



専用のプリンタードライバーを使ってパソコンから印刷することができます。



1 セルフィーがアクセスポイントに接続されていることを確認する

- ホーム画面右下にアクセスポイント名が表示されていて、アンテナアイコンに赤い×印がついていないことを確認します。

2 プリンタードライバーをインストールする

- 以下のサイトにアクセスし、SELPHY CP1300 のプリンタードライバーをダウンロードし、ダブルクリックします。

<http://www.canon.com/icpd/>

- 表示される画面にしたがって操作を進めます。
- [ユーザーアカウント制御] の画面が表示されたときは、表示されるメッセージにしたがって進めてください。

3 接続方法を選ぶ

- 接続方法の選択画面で、[無線ネットワークで使用する] をチェックして、[次へ] をクリックします。



4 接続するプリンターを選んでインストールを終える

- プリンターの検索画面でプリンターを選び、[次へ] をクリックします。
- 検索画面にプリンターが表示されないときは、パソコンのネットワーク設定を確認し、パブリックネットワークになっていたら、プライベートネットワークに変更してください。
- プリンタードライバがインストールされます。

5 印刷画面を表示する

- 印刷に使う画像閲覧／編集ソフトを起動して、印刷する画像を選び、印刷画面を表示します。
- 出力先のプリンターとして「Canon SELPHY CP1300」を選びます。

6 印刷オプションを選ぶ

- 用紙サイズには、セルフイーに入れたペーパーカセットとインクのサイズを選びます。なお、フチあり／フチなしも、用紙サイズとの組み合わせで表示される一覧から選んでください。
- 印刷の向きや部数を指定することもできます。

7 印刷する



画像を印刷する (Mac OS)



AirPrint を使ってパソコンから印刷することができます。
最新バージョンの Mac OS にバージョンアップすることをおすすめします。



1 セルフィーがアクセスポイントに接続されていることを確認する

- ホーム画面右下にアクセスポイント名が表示されていて、アンテナアイコンに赤い×印がついていないことを確認します。

2 印刷画面を表示する

- 印刷に使う画像閲覧／編集ソフトを起動して、印刷する画像を選び、印刷画面を表示します。
- 出力先のプリンターとして「Canon SELPHY CP1300」を選びます。

3 印刷オプションを選ぶ

- 用紙サイズ、向き、部数を設定します。
- 用紙サイズは以下を選びます。

用紙の大きさ	用紙サイズ
L サイズ	89 × 119mm
P サイズ	はがき
C サイズ	54 × 86mm

選べないときは、用紙サイズで「カスタムサイズを管理」を選び、この用紙サイズを設定します。

4 印刷する

- 「プリント」をクリックして印刷します。



- Mac OS で出力先のプリンター名として「Canon SELPHY CP1300」を選ばないときは、次の操作でパソコンにセルフイーを登録してください。
 - ① [システム環境設定] から [プリンタとスキャナ] または [プリントとスキャン] を開きます。
 - ② リストの下 [+] をクリックします。
 - ③ 「Canon SELPHY CP1300」を選びます。
- Mac OS のプリンターの設定画面から、プリンターの Web ページを表示するときは、認証が必要です。名前には「ADMIN」、パスワードには「canon」を入力してログインしてください。

パスワードを変更し、パスワードが分からなくなったときは、セルフイーの [Wi-Fi 設定] の [設定の初期化] または [セットアップ] の [初期設定に戻す] で、初期パスワードに戻してください。



パソコンを USB ケーブルで接続して印刷しよう

セルフイーとパソコンを USB ケーブルでつないで、パソコンから印刷することができます。

- 以下の USB ケーブルを用意します。
 - 長さが 2.5m 以下の市販品
 - セルフイー側端子は Mini-B
- カードや USB メモリーを差し込んでいるときは抜きます。
- 印刷したい用紙が入ったペーパーカセットとインクを、セルフイーに入れます (📖 15)。

画像を印刷する (Windows)

1 プリンタードライバーをインストールする

- 以下のサイトにアクセスし、SELPHY CP1300 のプリンタードライバーをダウンロードし、ダブルクリックします。
<http://www.canon.com/icpd/>

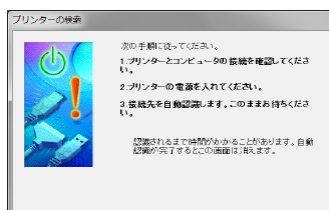
- 表示される画面にしたがって操作を進めます。
- [ユーザーアカウント制御] の画面が表示されたときは、表示されるメッセージにしたがって進めてください。

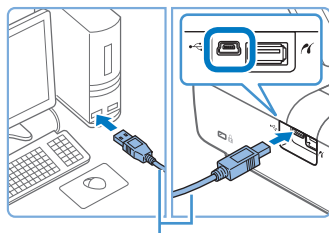
2 接続方法を選ぶ

- 接続方法の選択画面で、[USB 接続で使用する] をチェックして、[次へ] をクリックします。

3 左の画面が表示されたら、パソコンとつなぐ

- セルフイーの電源が入っているときは電源を切ります。





市販の USB ケーブル

- USB ケーブルでセルフイーとパソコンをつなぎます。

4 セルフィーの電源を入れてインストールを終える

- <⏻> を押して、電源を入れます。
- プリンタードライバーがインストールされます。

5 印刷画面を表示する

- 印刷に使う画像閲覧／編集ソフトを起動して、印刷する画像を選び、印刷画面を表示します。
- 出力先のプリンターとして「Canon SELPHY CP1300」を選びます。

6 印刷オプションを選ぶ

- 用紙サイズには、セルフイーに入れたペーパーカセットとインクのサイズを選びます。なお、フチあり／フチなしも、用紙サイズとの組み合わせで表示される一覧から選んでください。
- 印刷の向きや部数を指定することもできます。

7 印刷する

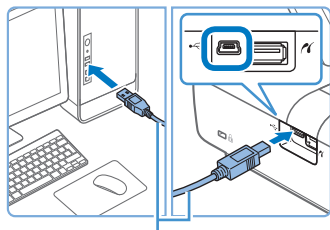


- セルフイーをパソコンの USB ポートにつないでいる状態で、パソコンをスリープ（または休止状態）にしないでください。セルフイーをパソコンの USB ポートにつないでいる状態でパソコンをスリープにしてしまったときは、USB ケーブルをパソコンにつないだまま、スリープから回復してください。ただし、正しく回復できないときは、パソコンを再起動してください。



画像を印刷する (Mac OS)

AirPrint を使ってパソコンから印刷することができます。
最新バージョンの Mac OS にバージョンアップすることをおすすめします。



市販の USB ケーブル

1 セルフィーとパソコンを USB ケーブルでつなぐ

2 印刷画面を表示する

- 印刷に使う画像閲覧／編集ソフトを起動して、印刷する画像を選び、印刷画面を表示します。
- 出力先のプリンターとして「Canon SELPHY CP1300」を選びます。

3 印刷オプションを選ぶ

- 用紙サイズ、向き、部数を設定します。
- 用紙サイズは以下を選びます。

用紙の大きさ	用紙サイズ
L サイズ	89 × 119mm
P サイズ	はがき
C サイズ	54 × 86mm

選べないときは、用紙サイズで「カスタムサイズを管理」を選び、この用紙サイズを設定します。

4 印刷する

- 「プリント」をクリックして印刷します。



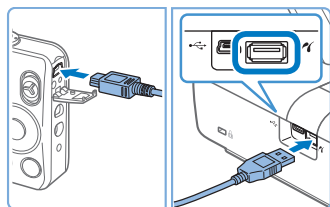
- セルフィーをパソコンの USB ポートにつないでいる状態で、パソコンをスリープ（または休止状態）にしないでください。セルフィーをパソコンの USB ポートにつないでいる状態でパソコンをスリープにしてしまったときは、USB ケーブルをパソコンにつないだまま、スリープから回復してください。ただし、正しく回復できないときは、パソコンを再起動してください。



カメラを USB ケーブルで接続して印刷しよう

PictBridge (USB) に対応したカメラをつなぐと、カメラで選んだ画像を印刷することができます。

- 以下の USB ケーブルを用意します。
 - 長さが 2.5m 以下の市販品
 - セルフィー側端子は type-A
- カードや USB メモリーを差し込んでいるときは抜きます。
- 印刷したい用紙が入ったペーパーカセットとインクを、セルフィーに入れます (📖 15)。



1 USB ケーブルでセルフィーとカメラをつなぐ



2 セルフィー、カメラの順に電源を入れ、カメラの画像を再生する

- お使いになるカメラによっては、カメラの画面に  が表示されます。

3 カメラで画像を選び、印刷に必要な操作をする

- カメラを操作して印刷をはじめます。
- すべての印刷が終わったら、セルフィーとカメラの電源を切り、ケーブルを外します。



故障かな？と思ったら

電源

電源が入らない

- 電源が正しくつながっているか確認してください (📖19)。
- 画面が表示されるまで、<⏻> を押したままにしてください (📖19)。
- バッテリーパックをお使いのときは、バッテリーが充電されていることや、正しく取り付けられていることを確認してください。

画面

画像表示画面が表示されない

- 証明写真の設定画面が表示されているときは <🏠> を押してホーム画面を表示し、<▲> か <▼> を押して [えらんで印刷] を選び、<OK> を押します。

印刷

印刷できない

- セルフィーの電源が入っているか確認してください (📖19)。
- インクやペーパーカセットが正しく入っているか確認してください (📖15、📖16)。
- インクシートがたるんでいないか確認してください (📖15)。
- 指定された専用用紙以外を使っていないか確認してください (📖3)。
- インクがないときは新しいインクに交換し、用紙がないときは新しい用紙をペーパーカセットに入れてください (📖23)。
- 用紙とペーパーカセット、インクの組み合わせが正しいか確認してください (📖15)。

カードや USB メモリー内の画像が表示されない／印刷できない

- カードが正しい差し込み口に、ラベル面を上にして奥まで入っているか確認してください (📖21、22)。
- USB メモリーが正しい差し込み口に、正しい向きで奥まで入っているか確認してください (📖21)。
- 対応画像か確認してください (📖21)。
- 専用のアダプターを使わずに、カードをカード差し込み口に差し込んでいないか確認してください (📖21)。
- USB メモリーの対応フォーマットを確認してください (📖76)。



カメラから印刷できない

- カメラが PictBridge に対応しているか確認してください (📖49、📖65)。
- USB ケーブルでつないで印刷するときは、セルフイーとカメラを USB ケーブルで直接つないでいるか確認してください (📖65)。
- カメラのバッテリーや電池の残量を確認してください。残量がないときは、フル充電されたバッテリーまたは新品の電池に取りかえてください。
- セルフイーにカードや USB メモリーを差し込んでいるときは抜いてください。

パソコンから印刷できない

- 正しい手順でプリンタードライバーをインストールしているか確認してください (📖62)。
- カードや USB メモリーを差し込んでいるときは抜いてください。
- Wi-Fi でつないで印刷するときは、セルフイーとアクセスポイント、パソコンとアクセスポイントが正しくつながっているか確認してください (📖53)。
- USB ケーブルでつないで印刷するときは、セルフイーとパソコンを USB ケーブルで直接つないでいるか確認してください (📖62)。USB ハブを介してセルフイーとパソコンをつなぐと、正しく動作しないことがあります。
- Windows をお使いのときは、プリンターがオフラインになっていないか確認してください。オフラインになっているときは、プリンターのアイコンを右クリックし、オフラインの設定を解除してください。
- Mac OS をお使いのときは、プリンターリストにお使いのセルフイーが登録されているか確認してください (📖60、64)。プリンターリストに登録されていないときは、次の操作でパソコンにセルフイーを登録してください。
 - ① [システム環境設定] から [プリンタとスキャナ] または [プリントとスキャン] を開きます。
 - ② リストの下の [＋] をクリックします。
 - ③ 「Canon SELPHY CP1300」を選びます。

カードや USB メモリー内の画像に日付や画像番号を入れて印刷できない

- 日付や画像番号を入れて印刷する設定を行っているか確認してください (📖41)。また [印刷の設定] 画面で、色が薄く表示されている設定は無効です。DPOF 印刷を行うときは、日付や画像番号の設定は DPOF を設定したカメラで行います。

カメラ内の画像に日付や画像番号を入れて印刷できない

- カメラで日付や画像番号の設定が [入] になっているか確認してください。なお、「標準設定」に設定したときは、セルフイーの日付や画像番号印刷の設定が反映されます。

きれいに印刷できない

- インクシートや用紙が汚れていないか確認してください。
- セルフイー内部にホコリなどが付着していないか確認してください (📖77)。
- セルフイーに結露が発生していないか確認してください (📖77)。
- 電磁波や強い磁気を出している機器の近くに置いていないか確認してください。



画面の色と印刷された色が違う

- 画面と印刷では、発色の方法が異なります。また、画面を見ているときの環境（明かりの色や強さ）や、画面の色の調整によっても違ってきます。

用紙の一部に小さく印刷される

- [レイアウト] の設定 (📖 39) を見直してください。[レイアウト] で [1 面配置] 以外を選んでいるときは、複数の画像を同時に送信できないカメラなどから印刷すると、用紙の一部しか印刷されません。

印刷に時間がかかる

- セルフィーは一定温度以上になると、一時的に印刷が停止しますが故障ではありません。温度が下がるまでしばらくお待ちください。なお、「連続して印刷するとき」、「周囲の温度が高いとき」、「セルフィー背面の通風孔 (📖 11) がふさがれるなどして、セルフィー内部の温度が高いとき」は、印刷が一時休止されるため、印刷時間が通常より長くなります。
- お使いの環境によっては印刷に時間がかかることがあります。そのときは印刷方法（カードからの印刷、Wi-Fi を使ったの印刷、USB ケーブルを使ったの印刷）をかえて印刷してください。

印刷を中止できない

- スマートフォンやカメラやパソコンからの印刷中は、セルフィーの <⏏> で印刷を中止できません。お使いの機器を操作して中止してください。

用紙

用紙がカセットに入らない

- 用紙のサイズとペーパーカセットのサイズが一致しているか確認してください (📖 3)。

きちんと紙送りされない／よく紙が詰まる

- 用紙やペーパーカセットが正しくセットされているか確認してください (📖 15、16)。
- ペーパーカセットに 19 枚以上の用紙を入れていないか確認してください。
- ペーパーカセットの上に印刷済みの用紙を 19 枚以上ためていないか確認してください。
- 指定された専用用紙以外を使っていないか確認してください (📖 3)。

枚数分印刷できない／用紙があまる

- インクが足りなくなることにより用紙が余ってしまうことがあります。



用紙が出てこない

- 用紙の一部がセルフイーの前や後ろ（一時排紙口）（[図11](#)）より出ているときは、用紙を持って取り出してください。ただし、用紙を軽くつまむ程度の力で取り出せないときは、絶対に無理に引っ張らないでください。そのときは、電源を一度切り、もう一度入れなおす操作を、用紙が出てくるまで繰り返してください。印刷中に誤って電源を切ってしまったときは、もう一度電源を入れて、用紙が出てくるまで待ちます。用紙が詰まったときは、お買い上げになった販売店または修理受付窓口にご相談ください。無理に用紙を取り出そうとすると、故障の原因となります。

Wi-Fi

Wi-Fi の電波状態が悪くなるため、電子レンジや Bluetooth など、2.4GHz 帯の周波数を使用する機器の近くでは使用しないでください。

スマートフォンやカメラをつなごうとしても、本機器の SSID（ネットワーク名）が表示されない

- 接続方法として［ダイレクト接続］を選んでください（[図45、50](#)）。
- セルフイーとスマートフォンやカメラを近づけて、その間に物を置かないでください。

セルフイーにアクセスポイントが表示されない セルフイーをアクセスポイントに接続できない

- 接続方法として［アクセスポイント経由接続］を選んでください（[図53](#)）。
- アクセスポイントの電源が入っており、通信できる状態であることを確認してください。確認方法は、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- ほかのアクセスポイントが多く、つなぎたいアクセスポイントが一覧に表示されていないときは、簡単設定（WPS 接続）（[図53](#)）またはアクセスポイント経由接続（[図56](#)）で［手動設定］を選択して接続してください。
- セルフイーとアクセスポイントを近づけて、その間に物を置かないでください。
- パスワードが正しいことを確認してもう一度接続してください。
- アクセスポイントのチャンネルが 1 ～ 11ch に設定されていることを確認してください。チャンネルを自動選択するように設定しているときは、1 ～ 11ch のどれかに手動で固定することをお勧めします。設定の確認や変更方法については、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- アクセスポイントで MAC アドレスフィルタリングや IP フィルタリングを設定しているときは、［設定情報の確認］（[図51](#)）で確認したセルフイーの情報をアクセスポイントに登録してください。
なお、設定の確認や変更方法については、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- セキュリティ設定が WEP のネットワークで、DHCP 機能を使用していないときは、IP アドレスを手動で設定してください（[図51](#)）。



Wi-Fi で接続できない

- セルフィーの電源を一度切ってから、もう一度電源を入れてください。それでも接続ができないときは、Wi-Fi でつなぐ相手の機器やアクセスポイントの設定を確認してください。
- [簡単設定 (WPS 接続)] で接続できないときは、[アクセスポイント検索] (📖56) またはアクセスポイント経由接続 (📖56) で [手動設定] を選択して接続してください。

アクセスポイントに接続できるのに印刷できない

- カードや USB メモリーを差し込んでいるときは抜いてください。
- ほかの機器から印刷しているときやカメラを接続しているときは印刷できません。
- 画像を送る機器 (スマートフォン、カメラ、パソコン) が、セルフィーと同じアクセスポイントに接続されていることを確認してください。
- アクセスポイントのパスワードを確認して、接続しなおしてください (📖50)。
- 正しいパスワードを入力しても <OK> を押したときにメッセージ (📖57) が表示される場合は、アクセスポイントで DHCP サーバーの機能を有効にするか、セルフィーで正しく IP アドレスなどを設定してください (📖51)。
- アクセスポイントの設定で、デバイス間の通信を許可していることを確認してください。

印刷に時間がかかる／Wi-Fi 接続が切断される

- Wi-Fi の電波状態が悪くなるため、電子レンジや Bluetooth など、2.4GHz 帯の周波数を使用する機器の近くでは使用しないでください。
なお、[📷] や [📷] が表示されていても、画像の送信に時間がかかることがあります。
- ダイレクト接続 (📖46、49) では、セルフィーとスマートフォンやカメラを近づけて、その間に物を置かないでください。
- アクセスポイント経由接続 (📖53) では、セルフィーとアクセスポイントを近づけて、その間に物を置かないでください。

パソコンから Wi-Fi で接続できない

- Windows ではプリンタードライバーをインストールしてください。
- Windows の「ネットワーク検索」を有効にしてください。
- Mac OS ではパソコンにセルフィーを登録してください (📖60)。

スマートフォンやカメラをつなごうとするとメッセージが表示される

- [ダイレクト接続] で同時に接続できる機器は 8 台まで、IP アドレスを割り振ることができる機器は 32 台までです。8 台の機器を接続しているときに、別の機器を接続しようするとメッセージが表示されます。このときは、すでに接続されている機器を操作してセルフィーとの接続を切断したあと、セルフィーの <OK> を押してメッセージを消し、新しく接続したい機器を操作して接続してください。なお、すでに接続されている機器で操作できないときは、セルフィーの電源をいったん切って、すべての機器の接続を切断してから電源を入れなおしてください。



エラーメッセージが表示されたら

セルフィーに不具合が発生すると、画面にエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージと一緒に対応方法が表示されたときは、対応方法にしたがって操作してください。また、エラーメッセージのみのときは、「故障かな？と思ったら」（[図66](#)）の例を参考に確認してください。

なお、問題が解決しないときは、修理受付窓口へご相談ください。



- セルフィーとほかの機器をつないでいるときは、ほかの機器の画面にもエラーメッセージが表示されることがありますので、あわせて確認してください。



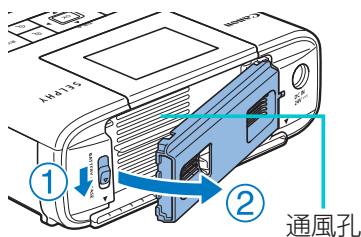
付録

コンセントのない場所での印刷

バッテリーパック NB-CP2LH（別売）を使うと、コンセントのない場所でも画像を印刷することができます。なお、フル充電したバッテリーで、L サイズの用紙を約 70 枚印刷*することができます。

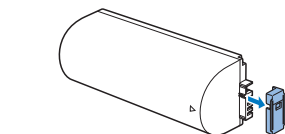
* 印刷枚数は当社測定条件によります。また、印刷条件により異なることがあります。

バッテリーを取り付ける

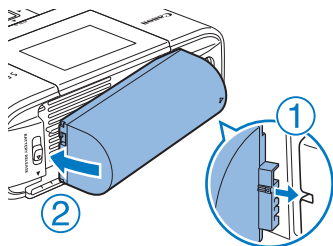


1 バッテリー取付け部カバーを取りはずす

- ①の方向へスイッチを動かしたまま、②の方向へ動かしてはずします。



2 バッテリーの端子カバーをはずす



3 バッテリーを取り付ける

- ①の方向へ差し込んだあと、②の方向へ「カチッ」と音がして、ロックされるまで動かして取り付けます。



- バッテリーパック NB-CP2L（別売）もお使いになれます。なお、フル充電したバッテリーで、L サイズの用紙を約 54 枚印刷*することができます。

* 印刷枚数は当社測定基準によります。また、印刷条件により異なることがあります。



バッテリーを充電してセルフイーを使う

- セルフイーに電源をつなぐ (📖 19) と、充電がはじまり、 が画面に点滅表示されます。
- 充電は約 4 時間（常温の環境下において）で完了し、 が消えます。
-  の点滅中でも電源を入れて (📖 19) セルフイーを使うことができます。ただし、充電は中断されます。電源を切ると  が点滅表示されて充電が再開されます。



- バッテリーの注意事項については、バッテリーに付属の使用説明書を参照してください。
-  が表示されたときは、動作温度 (📖 76) の環境にセルフイーを置き、周囲の温度になじませてから、充電してください。
-  が赤く表示されたときは、バッテリーの寿命です。新しいバッテリーをお買い求めください。
-  が表示されている状態で、<🔌> 以外のボタンを約 3 秒以上押すと、 の表示が消えます。また、画面が消えている状態でも充電中のときは、<🔌> 以外のボタンを押すと、約 10 秒間だけ  が表示されます。



印刷した写真の保管

- 用紙の両側にミシン目がある写真は、ミシン目を折り曲げて切り取ることができます。
- 写真に文字を書くときは、油性ペンで書いてください。
- 印刷面の変色を防ぐため、「40度を超える高温になるところ」、「湿気やホコリの多いところ」、「直射日光があたりところ」では、写真を保管しないでください。
- 変色や色落ち、色移りの原因になりますので、印刷面に「粘着テープなどを貼る」、「ビニール製のデスクマット、名刺ケース、プラスチック製消しゴムを触れさせる」、「アルコールなどの揮発性溶剤をつける」、「ほかのものに密着させたまま放置する」などはしないでください。
- アルバムに入れて保管するときは、収納部分がナイロン系、ポリプロピレン、セロハンのもので選んでください。



- 保存状態や時間の経過によって、印刷面が変色することがありますが、この点については補償いたしかねます。

印刷後のかたづけ

- ① 電源を切り (📖 19)、カードや USB メモリーを抜きます。
- ② モニターをおこしているときは画面を保護するため、たおして収納します。
- ③ 電源コードのプラグをコンセントから抜き、アダプターのプラグをセルフィーから抜きます。
 - アダプターが熱いときは、冷ましてからかたづけてください。
- ④ ペーパーカセットを抜き、ペーパーカセットカバーを閉めます。残った用紙はペーパーカセットに入れたまま外ふたを閉め、高温多湿を避けてホコリが入らない暗いところに保管します。
 - インクは、セルフィーに入れたまま保管します。
 - セルフィーは水平にして、ホコリやチリが入らない暗いところに保管します。ホコリやチリが入ると、写真の白すじや故障の原因になります。



- 複数のインクがあるときは、1 つはセルフィーに入れて、そのほかはホコリがつかないように箱や袋などに入れ、暗いところに保管してください。
- 包装から出す前の用紙やインクは、包装を開けず、暗いところに保管してください。



主な仕様

印刷方式	昇華型熱転写方式（オーバーコートつき）	
印刷解像度	300 × 300dpi	
階調色	256 階調／色	
インク	専用カラーインク（Y/M/C ／オーバーコート）	
用紙	ポストカードサイズ（写真用紙）、L サイズ（写真用紙）、 カードサイズ（写真用紙、全面シール紙、8 分割シール紙、正方形シール紙）	
用紙サイズ	ミシン目切り取り前	ミシン目切り取り後
ポストカードサイズ	100.0 × 177.0mm	100.0 × 148.0mm
L サイズ	89.0 × 148.0mm	89.0 × 119.0mm
カードサイズ	83.0 × 86.0mm	54.0 × 86.0mm
全面シール紙	54.0 × 86.0mm	—
8 分割シール 1 枚あたり	22.0 × 17.3mm	—
正方形シール紙	54.0 × 54.0mm	—
印刷時間* 1		
ポストカードサイズ	約 47 秒	（約 58 秒）* 2
L サイズ	約 39 秒	（約 49 秒）* 2
カードサイズ	約 27 秒	（約 32 秒）* 2
給紙方式	ペーパーカセットからの自動給紙	
排紙方式	ペーパーカセット上面へ自動排紙	
モニター	チルト式 3.2 型 TFT 液晶カラーモニター	



インターフェース

Hi-Speed USB

PictBridge 対応機器：TypeA
パソコン接続時：Mini-B

メモリーカード

SD（エスディー）メモリーカード、SDHC（エスディーエイチシー）メモリーカード、SDXC（エスディーエックスシー）メモリーカード、miniSD（ミニエスディー）メモリーカード*³、miniSDHC（ミニエスディーエイチシー）メモリーカード*³、microSD（マイクロエスディー）メモリーカード*³、microSDHC（マイクロエスディーエイチシー）メモリーカード*³、microSDXC（マイクロエスディーエックスシー）メモリーカード*³

無線

規格：IEEE802.11b/g
対応チャンネル：1～11ch
通信モード：インフラストラクチャーモード*⁴
伝送方式：DSSS（IEEE802.11b）、OFDM（IEEE802.11g）
セキュリティ：セキュリティなし、WEP、WPA-PSK（AES/TKIP）、WPA2-PSK（AES/TKIP）

USB メモリー

動作温度

5～40℃

動作湿度

20～80%

電源

コンパクトパワーアダプター CA-CP200 B
バッテリーパック NB-CP2LH（別売）

消費電力

60W 以下（待機時は 4W 以下）

大きさ

180.6 × 63.3 × 135.9mm

質量（本体のみ）

約 860g

* 1 イエロー面の印刷開始から排紙完了まで

* 2 括弧内は「表面仕上げ」で「パターン 1」、「パターン 2」、「パターン 3」のどれかを選んだとき

* 3 専用アダプター（市販品）が必要

* 4 Wi-Fi Protected Setup に対応



コンパクトパワーアダプター CA-CP200 B

定格入力	AC100 ~ 240V (50/60Hz) 1.0A (100V) ~ 0.6A (240V)
定格出力	DC24V、1.8A
使用温度範囲	0 ~ 40℃

バッテリーパック NB-CP2LH (別売)

形式	リチウムイオン電池
公称電圧	DC22.2V
公称容量	1290mAh
充放電回数	約 300 回
使用温度範囲	5 ~ 40℃

- 記載データはすべて当社試験基準によります。
- 製品の仕様および、外観の一部を予告なく変更することがあります。

日ごろの取り扱いについて

- 強い力や振動を加えないでください。紙詰まりや故障の原因になります。
- 殺虫剤や揮発性物質がかからないようにしてください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。外装が変質することがあります。
- セルフィーを寒い場所から暑い場所に移すときは、結露の発生を防ぐために、セルフィーをビニール袋に入れて密封しておき、周囲の気温になじませてから、袋から取り出してください。万が一、結露が発生したときは、水滴が自然に消えるまで、常温で放置してからお使いください。
- セルフィーが汚れたときは、やわらかい乾いた布で拭いてください。
- 通風孔 (📖 11) にホコリがついたときは、インクを取り外して (📖 23) からホコリをとってください。通風孔からホコリが入ると、きれいに印刷されないことがあります。



- 絶対にベンジンやシンナーなどの溶剤や中性洗剤を使ってセルフィーを拭かないでください。外装が変質や変形したり、塗装がはがれたりすることがあります。



商標、ライセンスについて

- Microsoft、Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Macintosh、Mac OSは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。
- App Store、iPhone、iPad、AirPrintは、Apple Inc.の商標です。
- SDXCロゴはSD-3C, LLC.の商標です。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、WPA™、WPA2™およびWi-Fi Protected Setup™はWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- その他の社名、商品名などは、各社の商標または登録商標です。
- 本機器は、MicrosoftからライセンスされたexFAT技術を搭載しています。
- Portions of the code used in this firmware are based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- Based on XySSL: Copyright (C) 2006-2008 Christophe Devine
Copyright (C) 2009 Paul Bakker <polarssl_maintainer at polarssl dot org> All rights reserved.

このガイドについて

- 内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- イラストや画面表示は、実際と一部異なることがあります。
- 本製品およびソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。



Wi-Fi（無線 LAN）について

- 無線LANが使える国や地域について
 - 無線 LAN 機能の使用は、国や地域ごとの法令等により規制されていることがあるため、違反すると罰せられることがあります。そのため、無線 LAN 機能が使用できる国や地域については、キヤノンの Web サイトでご確認ください。
 - なお、それ以外の国や地域で無線 LAN 機能を使用した際のトラブル等については、弊社は一切責任を負いかねます。
- 次の事項を行った場合、法律で罰せられることがあります。
 - 本製品を分解、または改造すること
 - 本製品上の証明ラベルをはがすこと
- 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により、戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。
- 本製品には、米国製暗号化ソフトウェアが搭載されているため、米国輸出管理規制（EAR）の対象となり、米国禁輸国への輸出や持ち出しはできません。
- ご使用になる無線LANの設定については、必ず控えを取ってください。本製品に登録した無線LANの設定は、誤操作、電波や静電気の影響、事故、故障などによって変質したり消失したりする場合があります。万一に備え、無線LANの設定は控えを取っておいてください。弊社の責によらずに内容の変質や消失が生じた結果による、直接または間接の損害および逸失利益について、弊社では一切の責任を負いかねます。
- 本製品を譲渡、廃棄、または修理の依頼をする場合は、必要に応じて無線LANの設定の控えを取った上で、無線LANの設定を初期化（消去）してください。
- 紛失や盗難などによる損害の補償はいたしかねます。紛失や盗難などによって、本製品に登録されている接続先への不正アクセス・利用がされるなどの結果、被害や損害が発生しても、弊社では一切の責任を負いかねます。
- 本書に記載している使用方法をお守りください。本製品の無線LAN機能は、この使用説明書に記載している範囲内でお使いください。それ以外の用途や用法で使用した結果、被害や損害が発生しても、弊社では一切の責任を負いかねます。



- 医療機器や電子機器の近くでは、本製品の無線LAN機能は使用しないでください。
無線LAN機能が医療機器や電子機器の動作に影響を及ぼす恐れがあります。

電波干渉について

本製品は、他の電波を発する機器から、電波干渉を受ける場合があります。これらの機器からできるだけ遠く離すか、ご利用時間を分けるなどして、電波干渉を避けて使用してください。

セキュリティについて

無線 LAN は電波を使って通信するため、LAN ケーブルを使う有線 LAN よりもセキュリティに注意する必要があります。

無線 LAN をお使いになる場合は、次の点に注意してください。

- 使用権限があるネットワークだけを使う
本製品は、周辺の無線LANネットワークを検索して画面に表示します。そのため、使用する権限がない（知らない）ネットワーク名も表示されることがあります。しかし、それらのネットワークに接続しようとしたり接続して利用したりすると、不正アクセスと見なされる恐れがあります。使用する権限があるネットワークだけを利用し、それ以外のネットワークには接続しないように注意してください。
また、セキュリティに関する設定が適切に行われていない場合、次のような問題が発生する恐れがありますので注意してください。
- 通信の傍受
悪意ある第三者によって無線LANの電波を傍受され、通信内容を盗み見られる恐れがあります。
- ネットワークへの不正アクセス
悪意ある第三者によってお使いのネットワークに不正に侵入され、情報の盗難・改ざん・破壊をされるといった被害に遭う恐れがあります。
また、別の人物を装ってネットワークに不正な情報を流す「なりすまし」通信がされたり、「踏み台」と呼ばれる別の不正アクセスへの中継地点にされたりする恐れもあります。
こうした問題が発生する可能性を少なくするため、無線 LAN のセキュリティを確保するための仕組みや機能を必ず使ってください。
無線 LAN のセキュリティについて理解し、利便性とリスクのバランスをよく考えたセキュリティに関する設定を行った上で、本製品の無線 LAN 機能をお使いいただくことをおすすめします。



印刷について

印刷が終わるまで通信を中断しないでください。中断すると途中までしか印刷されなかったり正しく印刷できないことがあります。

セルフイーを貸出・修理依頼・譲渡・廃棄するときのご注意

セルフイーに Wi-Fi のパスワードなどのセキュリティ情報を設定したときは、それらの情報がセルフイー内に残っている可能性があります。

セルフイーを貸したり修理などで一時的に手放すときや、譲渡または廃棄するときは、情報の漏洩を避けるため、以下の作業を行ってください。

- 設定したセキュリティ情報は、Wi-Fi設定にある「設定の初期化」を使って消してください。



WPA Supplicant のライセンスについて

WPA Supplicant

Copyright (c) 2003-2012, Jouni Malinen <j@w1.fi> and contributors All Rights Reserved.

This program is licensed under the BSD license (the one with advertisement clause removed).

If you are submitting changes to the project, please see CONTRIBUTIONS file for more instructions.

License

This software may be distributed, used, and modified under the terms of BSD license:

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name(s) of the above-listed copyright holder(s) nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

* 規定により英語で表記しています。